

あさひ未来学園の設計業者決まる

～公募型プロポーザル審査結果～

9月1日（月）、あさひ未来学園整備基本設計・実施設計公募型プロポーザルの第2次審査を行いました。「このように設計したい」というアイデアや計画（企画書）を審査・評価し、応募のあった7者から、最優秀提案者（受託候補者）及び優秀者（次点候補者）を選定しました。審査結果は右記のとおりです。

これからワークショップや意見交換を重ね、設計を具体化し、あさひ未来学園が実際の形になるよう準備を進めていきます。



【最優秀提案者】

株式会社 佐藤総合計画 東北オフィス

評価点:342点



【優秀者】

株式会社 本間利雄設計事務所

評価点:327点

※500点満点

【審査の経過】

会議等	日 程	内 容	備 考
第1回審査委員会	6月17日	事前打ち合わせ	
公告	7月 1日～	参加表明受付開始	
第2回審査委員会	8月19日	第1次審査	7者→5者
第3回審査委員会	9月 1日	第2次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)	5者→2者
結果の公表	9月 8日	審査結果・審査委員会委員長の講評を掲載	町ホームページ

※本プロポーザルの審査委員は非公表としています。

今後のすすめ方(建物について)

これから基本設計、実施設計を進めていきます。基本設計では、建物全体の大まかな計画を立て、たとえば部屋の大きさや配置、設備の種類などを検討します。町（依頼者）と設計者が同じイメージを持って学校づくりを進められるように、まずは学校に関する皆さまのご意見をうかがい、設計に生かしていく予定です。さらに、町民の皆さんと一緒に学校づくりを進めていくため、ワークショップの開催や意見箱の設置などを通じて、広くご意見を募集します。

町民
みんなで
考える

「学校づくり」 ワークショップ

日 程 11月と1月（2回開催予定）

対 象 子どもから大人まで
（町民の方どなたでも）

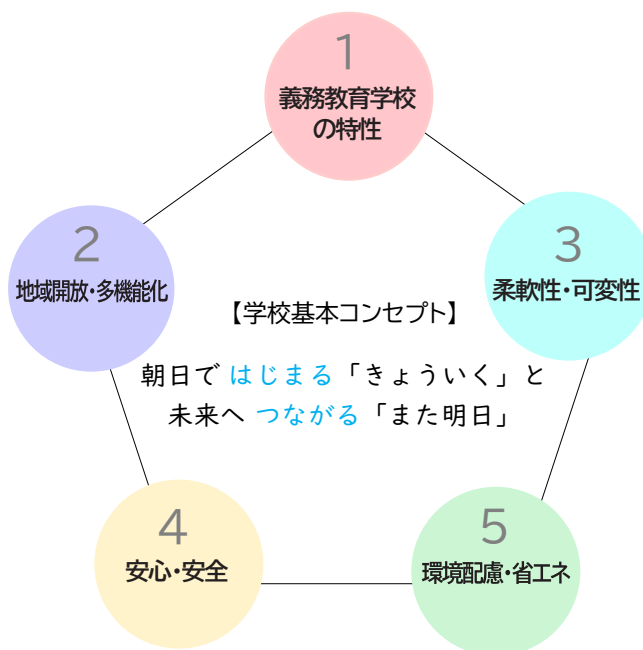
場 所 創遊館

*詳細は、あらためて
お知らせします。



めざす施設の考え方(概要)

1. 学年ごとの柔軟な学習スペース
・ 異学年交流がしやすい環境
2. 子どもたちが地域住民と交流できる施設
・ 学校教育以外の機能もある多機能施設
3. 様々な学びのスタイルに対応できる施設
・ 子どもの数の変化に柔軟に対応できる施設
4. 子どもたちが安心して学べる学校
・ 教職員が働きやすい学校
5. 環境に配慮した学校
・ 雪に強く、木のあたたかみのある学校



制服アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

保護者・教職員・児童生徒の皆さまからいただいたご意見をもとに、さらに検討を進めてまいります。集計結果はあらためて掲載いたします。

問合先

朝日町教育委員会 義務教育学校創設準備室
☎ 67-3302 / junbi@town.asahi.yamagata.jp

あさひ未来学園

検索